



自殺ハイリスク者とのかかわり方

—コミュニケーションの基本と具体的対応を考える—



日時：2019年1月19日（土）13：20～16：40
（13：00 受付開始）

会場：筑波大学東京キャンパス文京校舎 1F 122 講義室
（所在地：東京都文京区大塚3丁目29-1）

講師：大高 靖史 氏（日本医科大学付属病院）

研修内容：①講義：自殺対策に関する基礎知識、自殺のリスクアセスメント、自殺ハイリスク者とのコミュニケーション・具体的対応 ②グループワーク

申し込み方法： ①氏名 ②所属 ③会員 or 非会員を明記の上、下記アドレスまで、メールにてお申し込みください。（締め切り：2019年1月10日）

受付：preventing_suicide_workers@tokyo-psw.com

参加費：

東京精神保健福祉士協会会員 2000 円
非会員 4000 円 （定員 50 名）

※ 終了後、会場付近で懇親会（会費 4000 円程度）を予定しています。
是非ご参加ください。

※ 当日の研修参加者を対象に、アンケートを実施予定です。ご協力いただける方はお願いいたします

<講師紹介>

(略歴等)

H20年 (財)国立精神神経科学振興財団へ入職。同年より日本医科大学付属病院精神神経科の精神保健福祉士として勤務。主に救命救急センターにおける自殺未遂者支援への介入研究に従事

H24年より現職(日本医科大学付属病院 精神神経科)。精神神経科の外来・入院患者の他、救命救急センター入院患者を中心としたコンサルテーションリエゾン対応など広く相談業務に従事

その他、文京区保健サービスセンター(精神科デイケアにおけるグループワーク)、日本福祉教育専門学校、日本リハビリテーション専門学校 非常勤講師、等

H26年 筑波大学大学院人間総合科学研究科卒・リハビリテーション修士

(社会活動等)

文京区自殺対策計画策定委員、台東区自殺対策委員、荒川区自殺未遂者支援連絡会委員、東京精神保健福祉士協会 自殺対策委員会・研修委員会 委員、
所属学会：社会精神医学会、総合病院精神医学会、自殺予防学会

会場へのアクセス

- ・ 東京メトロ丸ノ内線 茗荷谷（みょうがだに）駅下車「出口1」徒歩5分程度

